

森林環境保全整備事業 揖保川森林計画区(兵庫県) 事業概要図



路網整備事業

森林整備事業

完成イメージ



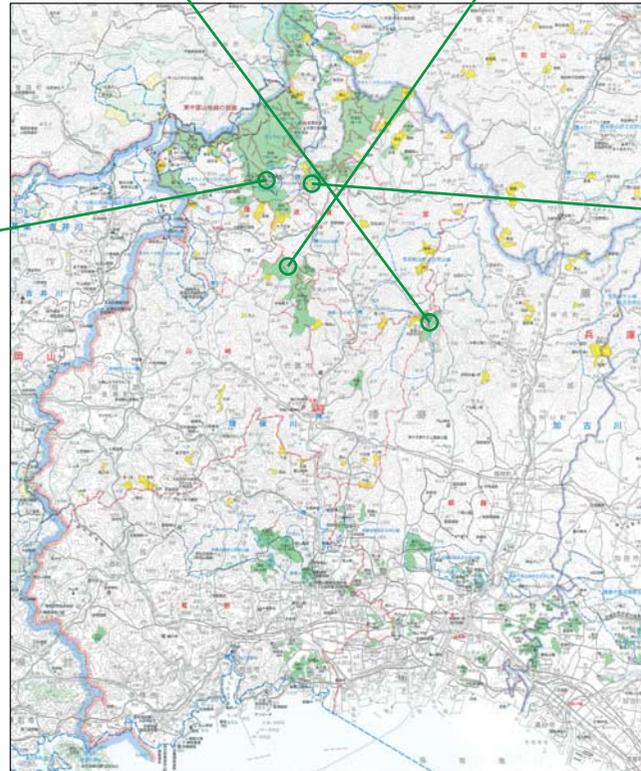
雪彦林業専用道新設工事 坂水・雪彦山国有林



完了イメージ



森林整備(下刈作業) 河原山国有林



完成イメージ



カンカケ三室林道改良工事 赤西国有林

完了イメージ



森林整備(植付作業) マンガ谷国有林

揖保川森林計画区

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）		事業計画期間	平成26年度～平成30年度																
事業実施地区名 （都道府県名）	（いぼがわ） 揖保川森林計画区 （兵庫県）		事業実施主体	近畿中国森林管理局 兵庫森林管理署																
事業の概要・目的	<p>本計画区の対象は、国有林野14,681haであり、兵庫県北西部の宍粟市を中心に所在し、瀬戸内沿岸の姫路市、たつの市等にも散在している。計画区の森林全体に占める国有林野の割合は9%と低いものの、その内73%が水源涵養タイプであり、瀬戸内海に流れ込む揖保川や市川の水源地として重要な役割を担っている。</p> <p>北部地域では国有林の大部分が氷ノ山後山那岐山国定公園、音水ちくさ県立自然公園及び雪彦峰山県立自然公園に含まれ、豊富な観光資源に恵まれていることから、森林を利用した保健休養の場として多くの人に利用されている。</p> <p>一方で、戦後の積極的な人工林造成の結果、資源量は充実しているものの間伐等の施業が必要な育成段階にあるが、国産材の安定的な供給への期待が高まっており、林業再生を図っていく重要な時期を迎えている。</p> <p>国有林野の62%を占める人工林は、その約63%が間伐対象林分であり、地球温暖化防止にも積極的に寄与するため間伐等の保育作業を中心に実施、また、効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、間伐材等の利用に資することを目的とする。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">・主な事業内容</td> <td style="width: 20%;">森林整備</td> <td style="width: 20%;">更新面積</td> <td style="width: 30%;">147 (ha)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>4,596 (ha)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>8.1 (km)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td>1.9 (km)</td> </tr> </table> <p>・総事業費</p> <p style="text-align: right;">1,356,582 (千円)</p>				・主な事業内容	森林整備	更新面積	147 (ha)			保育面積	4,596 (ha)		路網整備	開設延長	8.1 (km)			改良延長	1.9 (km)
・主な事業内容	森林整備	更新面積	147 (ha)																	
		保育面積	4,596 (ha)																	
	路網整備	開設延長	8.1 (km)																	
		改良延長	1.9 (km)																	
費用対効果分析	総便益 (B)		19,387,881 (千円)																	
	総費用 (C)		1,567,825 (千円)																	
	分析結果 (B/C)		12.37																	
森林管理局事業評価 技術検討会の意見	費用対効果分析の結果及び定性的な評価結果を総合的に検討した結果、事業の実施は妥当である。																			
評価結果	<p>・必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全、水源かん養及び保健休養等の公益的機能の発揮等が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</p> <p>・効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。</p> <p>・有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。</p> <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能（特に水源涵養）に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。</p>																			

別紙様式 7

整理番号 1

便 益 集 計 表

事業名：森林環境保全整備事業

事業実施主体：近畿中国森林管理局

事業実施地区名：揖保川森林計画区

兵庫森林管理署

(都道府県名：兵庫県)

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	4,360,738	
	流域貯水便益	1,219,351	
	水質浄化便益	3,231,553	
山地保全便益	土砂流出防止便益	4,406,009	
	土砂崩壊防止便益		
環境保全便益	炭素固定便益(樹木固定分)	1,469,942	
	炭素固定便益(森林土壌蓄積分)	148,308	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	1,329,228	
	木材利用増進便益	1,275	
	木材生産・確保増進便益	2,756,545	
	木材生産確保・増進便益(森林整備分)	(1,940,880)	
	木材生産確保・増進便益(路網整備分)	(815,665)	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	1,381	
	治山経費縮減便益		
	森林管理等経費縮減便益	33,114	
	森林整備促進便益	377,295	
災害等軽減便益	維持管理費縮減便益	53,142	
総便益 (B)		19,387,881	
総費用 (C)		1,567,825	
費用便益比 (B/C)		12.37	